



伊方町立 大久小学校

三崎湾からの潮風をうけて

明治9年に開校し、140年以上の歴史ある
小学校です。目の前に宇和海が広がる気持ちの
良い環境の中で、児童たちは勉強やスポーツ、
音楽、俳句作りにがんばっています。秋には
育ててきたさつま芋の収穫も行いました。



雑炊を
家族で囲み
笑顔さく

6年
菅原京将

冬の朝
くもりガラスに
落書きを

5年
和田楓菜

息白し
二だん重ねる

4年
森河祐太

雪
だるま
庭にならん
せいざする

3年
濱田梨愛

冬の海
うさぎ
しぶきがささる
すずきつり
2年
二好結翔

1年
加藤航太

伊方原子力広報センターからの
お知らせ

一般見学会の開催について

県内の小学生以上の方を対象に、原子力施設等の一般見学会を開催しました。

6日間で183名の方に参加いただき、原子力発電や放射線についての説明を受けました。

見学会終了後には、「ふだん見れない施設を見学して、貴重な体験になった。」「親子と一緒に勉強できて良かった。」「丁寧な説明で分かりやすく、勉強になった。」等の感想が寄せられました。

【開催日】…8/8・10・21・23、11/8・14

見学施設

伊方発電所構内(外周)・伊方ビズターズハウス
愛媛県原子力センター・伊方原子力広報センター



愛媛県伊方原子力広報センター

原子力発電のしくみや放射線、地域の自然や暮らしについて、展示パネルや地形模型、映像等で紹介しています。自由に見学していただけますので、ぜひご来館ください。

ご利用案内

- 開館時間／午前9時～午後4時
- 休館日／祝日及び12月29日～1月3日
- 所在地／〒796-0301 西宇和郡伊方町湊浦1995-1 伊方町民会館内
Tel.0894-38-2036 Fax.0894-38-2026
URL <https://www.ikata-dr-sada.or.jp/>
- 交通／JR八幡浜駅から車で約20分
- 入場料／無料(団体での見学はあらかじめご連絡ください。)



Soleil
2018 冬号 No.151

発行／愛媛県／平成30年12月
紙面についてのご意見・ご感想は公益財団法人
伊方原子力広報センターまでお寄せください。

編集／公益財団法人 伊方原子力広報センター
〒796-0301 愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1995-1(伊方町民会館内)
【TEL】0894-38-2036 【FAX】0894-38-2026

VEGETABLE
OIL INK
環境に配慮した植物油
インキを使用しています。

えひめ原子力だより それいゆ

Soleil

2018
Winter
No.151

自然の中でゆる～く、キャンプ!
休日はひめキャン△



竜沢寺緑地公園キャンプ場(西予市)

西予市城川町にある竜沢寺緑地公園には、一年を通して宿泊利用できるバジガローがあります。
静かな山里のキャンプ場でのんびりと、バーベキューや森林浴を楽しむアウトドアな休日はいかが?

伊方原子力発電所環境安全管理委員会の 専門部会の委員に 聞いてみました!

[略歴]

京都大学で長年、環境中に放出された人工放射性物質の振る舞い(放射能環境動態工学)について研究をされています。現在は京都大学複合原子力科学研究所の准教授として放射性廃棄物の安全な処分方法に関する研究に取り組まれています。伊方原子力発電所環境安全管理委員会には、平成14年8月から技術専門部会の委員にご就任いただき、平成24年4月からは環境専門部会の委員としてご尽力いただいております。

京都大学複合原子力科学研究所
准教授

藤川 陽子 委員



野外での調査にて

Q 先生のご専門、現在のお仕事内容を教えてください。

A 地中での放射性物質の動態^{※1}や、廃棄物の減容処理^{※2}、地下水中の^ひ硫酸等の飲用障害成分除去の研究をしています。特に地中に埋設処分された放射性廃棄物由来の放射性物質は、地下水などの影響で地中を移動することがあるため、その動きを評価しています。また、福島第一原子力発電所由来の放射性物質で汚染された一般・産業廃棄物の焼却灰から、放射性セシウムを取り除き、減容^{※2}する研究をしています。

※1 物事の動き、また、変化していく様子のこと。

※2 容積を減らす処理。

Q この道にお進みになったきっかけは何ですか。

A 初めて入った研究室では地下水の汚染について研究していました。その後、京都大学の原子炉実験所(現在:複合原子力科学研究所)に勤務したことがきっかけで、放射性廃棄物由来の放射性物質の動態などの研究も始めました。

Q 伊方発電所には、1号機の廃止措置、2号機の廃炉方針決定、運転中の3号機の安全確保等様々な課題がありますが、発電所のどのようなところに着目していますか。

A 1・2号機に関しては、廃炉方針が決定され、1号機については既に廃止措置が進められており、2号機についても廃止措置計画がとりまとめられ、先日、愛媛県に事前協議の申し入れがなされました。しかし、現段階では廃棄物の最終的な処分場が決まっていないため、処分先の選定が一番の課題だと思っています。3号機に関しては、福島第一原発事故後、日本では多くの原子炉が運転を停止していたことにより原子炉用のプルトニウムが使われずに溜まっていることです。たくさんのプルトニウムを保有していることは国際的にもよくないので、3号機では、日本のプルトニウム保有量削減のためにも、四国電力が保有するプルトニウムを順調に燃焼してもらいたいと思います。

**Q 最後に先生から一言お願いします。
(伊方発電所周辺住民の方等に対して)**

A 再生可能エネルギーも大切ですが、現在の電気系統は再生可能エネルギーに適したシステムになっておらず、再生可能エネルギーを主電力にするには、大規模な工事によりシステムを改修する必要があります。よって、電力供給に応えつつ、地球温暖化の一因であるCO₂を削減するためには、当面は、今ある原子力発電所の安全を保ちながら動かして電気系統を改修する費用を作るしかないと考えています。伊方原子力発電所安全管理委員会委員での仕事も含め、今後も原子力発電所の安全確保に貢献したいと思っています。



環境専門部会にて

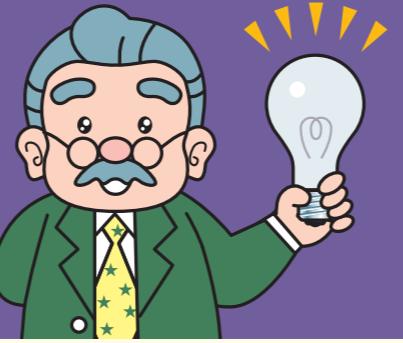
伊方3号機が再起動しました

平成30年9月25日(火)の広島高等裁判所の決定を受け、伊方3号機が10月27日(土)に再起動しました。愛媛県は四国電力(株)に対して、今後とも安全確保に努めていくよう要請しました。



環境放射線調査結果 についてお知らせします

平成30年4月～平成30年6月



愛媛県と四国電力㈱は、伊方発電所周辺の環境保全を図るとともに公衆の安全と健康を守るために、伊方発電所周辺の環境放射線や放射能の調査を行っています。平成30年度第1・四半期(4~6月)の調査結果がまとめましたのでお知らせいたします。

環境放射線量 |

伊方発電所の周辺69地点のモニタリングポイントでの4月～6月の3か月間の測定値は、どの地点も、これまでの値と同程度で、異常はありませんでした。

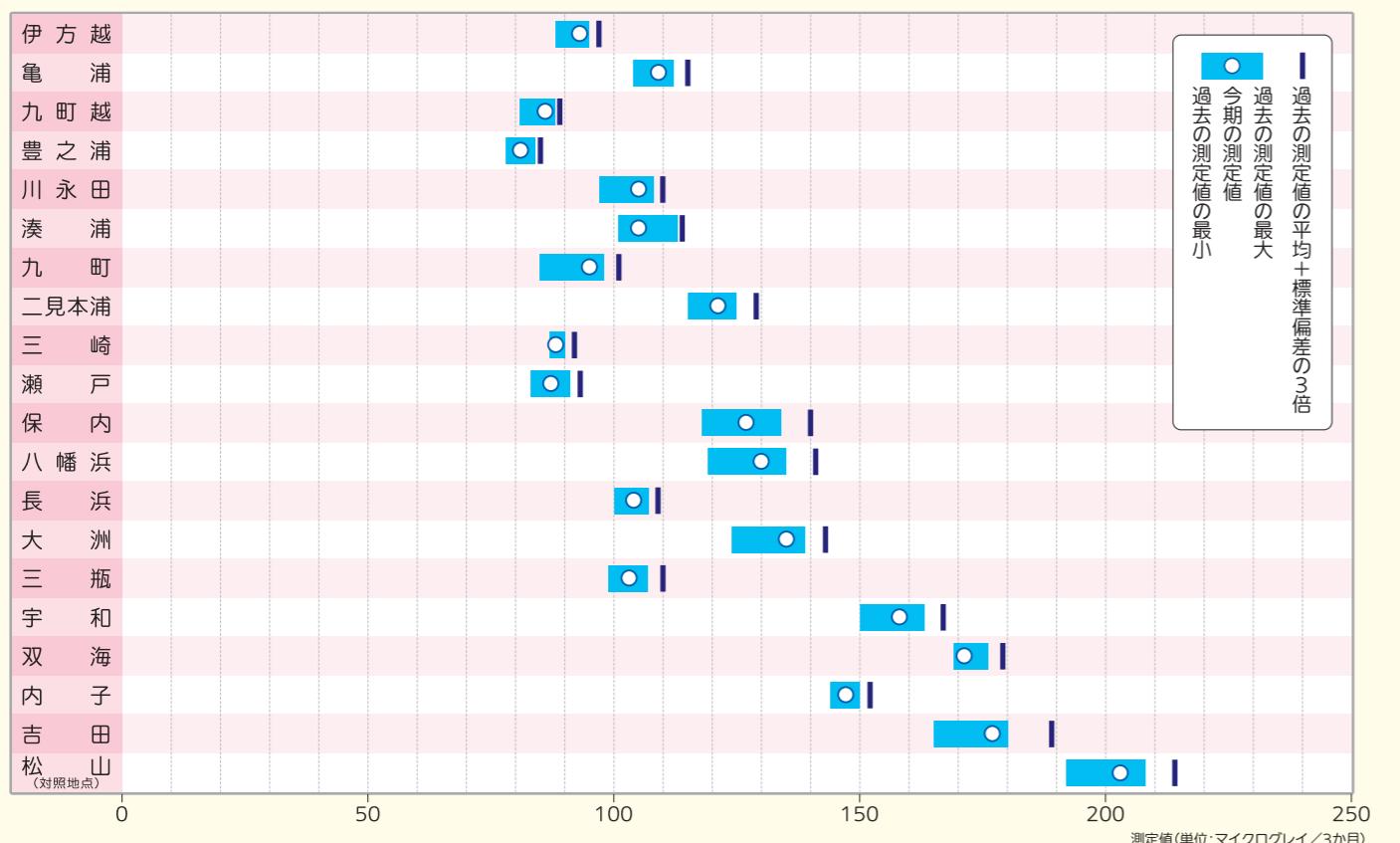
なお平成25年度からは、原子力防災対策を重点的に充実すべき範囲の拡大に伴って調査計画の見直しを行い、調査範囲を発電所から概ね30km圏に拡大しています。

環境放射線量(環境放射線積算量)

環境における放射線の積算量で、ほとんどがその地点における大地からの放射線と、宇宙線によるものです。原子力施設周辺ではモニタリングポイントを定めて環境放射線を測定しており、ここでは3か月ごとの積算値として示しています。

環境放射線量(積算線量)測定値(代表的な地点の例)

4月~6月

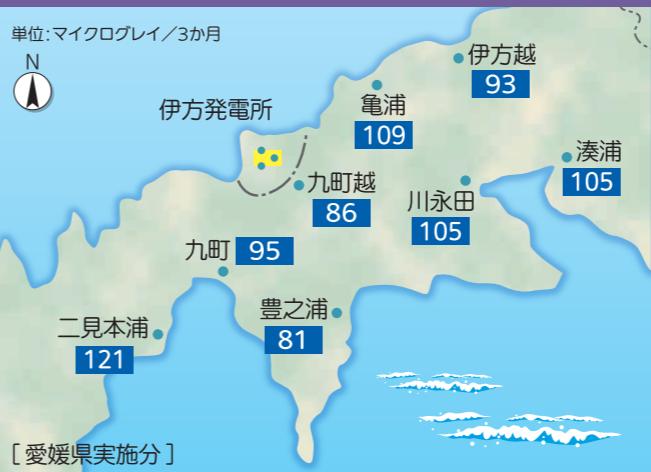


(注1) 標準偏差は、測定値のばらつきを示すもので、測定値が「平均値+標準偏差の3倍」を超えるければ、ほぼ自然変動と一般的には考えられている。
(注2) 松川は、花崗岩質のため、積算線量が比較的大きな値となっている。

(注2) 松山は、花岡若貴のため、横鼻線量が比較的大きな値となっている。

伊方発電所周辺地点の環境放射線量(積算線量)

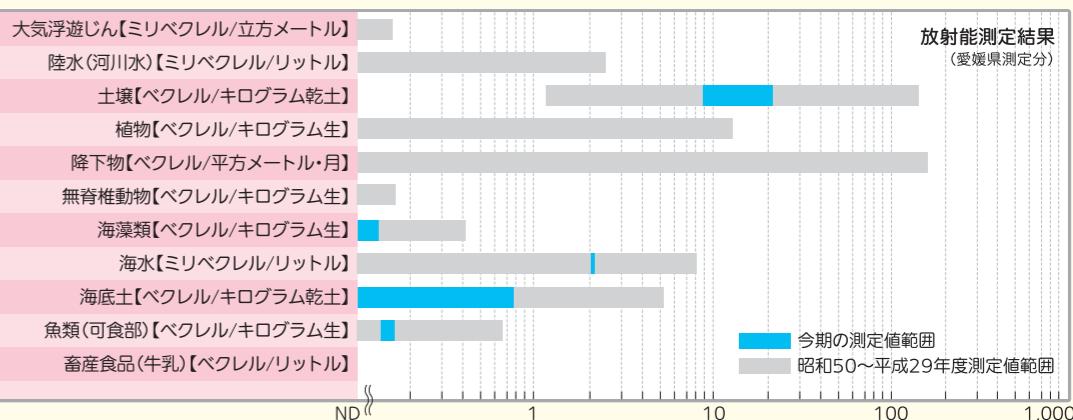
4月~6月



環境試料の放射性核種分析結果(セシウム-137)

伊方発電所周辺の環境試料中の放射性物質の分析結果は、右図のとおり過去の調査結果と同じレベルで、異常はありませんでした。

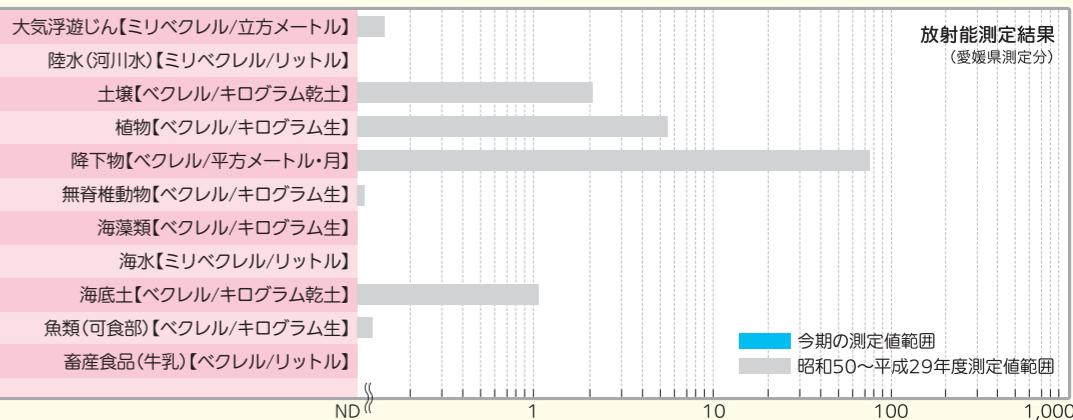
(注)
ND(検出されず)の場合は、本期
の測定値範囲の [] は表示
していない。



環境試料の放射性核種分析結果(セシウム-134)

伊方発電所周辺の環境試料中の放射性物質の分析結果は、右図のとおり過去の調査結果と同じレベルで、異常はありませんでした。

(注)
ND(検出されず)の場合は、本期
の測定値範囲の は表示
していない。



環境放射線のリアルタイムのデータや過去の測定結果は「愛媛県原子力情報ホームページ <http://www.ensc.jp/pc/main/index.html>」でご覧いただけます。

核種分析結果の単位がちがうのはどうして？

核種分析では海水や土、魚など様々な形状の環境試料を分析するため、それぞれに合った単位を使います。例えば、海水では「1リットルあたりのペクレル」を表すため「ミリペクレル/リットル」となります。※1ペクレル=1000ミリペクレル



平成
30年度

愛媛県原子力防災訓練を実施しました

愛媛県では、平成30年10月12日(金)に、伊方発電所において事故が発生したとの想定の下、国や周辺県等と連携し、原子力防災訓練を実施しました。

伊方発電所から30km圏内の地域を中心に、情報収集体制の強化のためのドローンによる情報収集訓練や大分県との情報共有の充実化のためのTV会議等、万が一の事態に備えて防災関係機関相互の連携・協力及び習熟を図ることができました。

● **実施日時** 平成30年10月12日(金) 8時30分～15時00分

● **参加機関及び人数** 80機関 約8,000人



【訓練項目】

① 災害対策本部訓練



② 住民避難・誘導訓練



③ 要配慮者避難訓練



④ 原子力災害医療活動訓練



⑤ 発電所内緊急時対応訓練



⑥ 緊急時モニタリング訓練



その他

- 緊急時通信連絡訓練
- 交通規制訓練
- 災害広報訓練 など

講演会のご案内



伊方原子力広報センターでは、エネルギーと放射線についての正しい知識と理解を深めていただくことを目的とした講演会を下記の日程により開催いたします。

参加費は無料です。たくさんのご参加をお待ちしております。

| 伊方会場 |

● 講師 / エコット政策研究センター代表

なかおかあきら

中岡 章 先生



● テーマ / エネルギーと環境を考える

● 日時 / 平成31年1月17日(木) 午後1時30分～3時30分

● 場所 / 伊方町生涯学習センター 5階 多目的ホール

● 募集人員 / 120名

● 申込期限 / 1月15日(火)

| 大洲会場 |

● 講師 / 国際環境経済研究所所長・常葉大学経営学部教授

やまもとりゅうそう

山本 隆二 先生



● テーマ / 電気料金から考えるエネルギー

● 日時 / 平成31年2月2日(土) 午前9時30分～11時30分

● 場所 / リジェール大洲 2階 インペリアルホール

● 募集人員 / 200名

● 申込期限 / 1月31日(木)

| 八幡浜会場 |

● 講師 / 長崎大学 原爆後障害医療研究所 国際保健医療福祉学研究分野 助教

おりたまきこ

折田 真紀子 先生



● テーマ / 私たちの健康と放射線 ~正しく知って正しく恐れる~

● 日時 / 平成31年2月22日(金) 午後1時30分～3時30分

● 場所 / 八幡浜市文化会館ゆめみかん 2階 サブホール

● 募集人員 / 120名

● 申込期限 / 2月20日(水)

お申し込み先

公益財団法人 伊方原子力広報センター

TEL: 0894-38-2036 受付時間: 9時～16時(祝日除く)

自然の中でゆる～く、キャンプ!

休日はひめキャン

今、巷では人気漫画が巻き起こしたゆる～いキャンプがブーム。それは身近な装備で出かけて自然や温泉、地元の食を気軽に楽しむ休日。あなたも愛媛で「ひめキャン」を楽しもう!



1／のびのび遊べる芝生の広場 2／管理棟から車で坂道を少し上ると、山に抱かれたパンガローが現れます 3・4／車も通れる道を挟んで調理棟とバーベキューハウス、お手洗いがあります。バーベキューグリルは管理棟で借りられるので、食材を持って行きましょう 5／リニューアルしたパンガローの一つ。内部は4畳半ほどで、ミニキッチンには簡単な調理器具も用意。寝具はないので寝袋や毛布の持参を

Hime-Camp
西予市

森林浴にBBQも楽しいパンガローステイ! 竜沢寺緑地公園キャンプ場

森林浴の森日本百選に選定された竜沢寺緑地公園。キャンプ場には小さな可愛らしいパンガローが10棟ほどあり、築年数は経過していますが、うち3棟はリニューアルされ、1泊1棟1,500円とリーズナブルに利用できるのは嬉しい限り。「道の駅 きなはい屋」や「城川自然牧場」で城川の美味しいベーコンを調達して、バーベキューもおすすめです。

住/西予市城川町魚成760
☎/0894-82-0150(竜沢寺緑地公園管理棟)
時/チェックイン14:00、チェックアウト10:00
期/通年
休/4月1日～10月31日は無休、11月1日～3月31日は火曜、年末年始
料/パンガロー1棟1,500円、バーベキューhaus 1コネーラー2時間1,500円
駐/あり(無料)
<http://www.seijo1400.jp/c/tourism/2012/06/01/竜沢寺緑地公園/>



4



1／眼下に明浜湾が広がります 2／寝心地抜群のベッドや電子レンジ付のキッチン、シャワー室を備えたトレーラーハウス 3／海水風呂に癒やされる「はま湯」は12時～21時(札止20時30分)、火曜休。入浴大人500円 4／総木造りのケビンは全5棟。浴室、トイレ、洗濯機もあり、キッチン用品も充実しています

Hime-Camp
西予市

明浜の自然で遊ぶ、充実のレジャースポット あけはまシーサイドサンパーク きゃんぱ

シーカヤックやスクユーバダイビングなど、夏は海のアクティビティが楽しめるこちらですが、冬のお楽しみはケビンやトレーラーハウスでのぬくぬくキャンプ。冷暖房完備のログハウス風ケビンやアメリカンスタイルのトレーラーハウスでゆったりとくつろげます。さらに温浴施設「はま湯」もあり、ミネラルたっぷりの海水風呂が、疲れた体を癒やしてくれます。

住/西予市明浜町高山甲461-1
☎/0894-69-8022
時/チェックイン15:00、チェックアウト10:00
期/通年
料/ケビン棟(定員6名)1棟1泊15,750円(4名まで・1人追加毎に+2,100円)、トレーラーハウス(定員4名)1棟1泊13,650円、テントサイト1区画1泊4,200円
駐/あり(無料)
<http://www.akehama.com/campa/>



キャンプの達人に学ぼう♪

お家で使える便利なアイディア

おしゃれなキャンプ用品は、いざという時にも大活躍です!



冬はダッヂオーブンでアウトドア料理に挑戦!

ダッヂオーブンは、煮る、焼く、蒸すなどなんでもできる万能鍋。圧力の働きにより柔らかく仕上がる所以、特にローストビーフなどの肉料理にオススメです。ダッヂオーブンには素材、形ともに様々な種類があり、下に足が付いていないものは家庭用ガスコンロにかけることも可能。さらにIHで使用できるものもあるので、ぜひご家庭でもアウトドア料理にチャレンジしてみてください!

アウトドアレンタル 日浦ベース 店主 山田 真弘さん ☎/070-5681-5561

